

IUCNとは

IUCN (International Union for Conservation of Nature : 国際自然保護連合) は、1948年に設立された国家、政府機関、非政府機関で構成される国際的な自然保護機関。

本部はスイスのグラン。今年の10月5日で設立60周年を迎えた。

2008年7月現在、国家会員84ヶ国、111の政府機関会員及び906の非政府機関会員等が加盟している。

目 的

自然及び自然資源の保全に関わる国家, 政府機関, 国内及び国際的非政府機関等の協力促進

活 動

UNEP、UNESCOなどの国連機関や世界自然保護基金(WWF) 等の協力の下に、野生生物の保護、自然環境及び自然資源の保全に係る調査研究、途上地域への支援等を行っているほか、絶滅のおそれのある世界の野生生物を網羅したレッドリスト等を定期的に刊行。世界自然遺産登録に関してはUNESCOの諮問機関として、技術的な調査・評価を行う役割を担う。

運営体制

グランにある事務局本部のほか、世界62カ国に事務所があり、約1000人のスタッフ運営に携わっている。また、6つの委員会が組織され精力的に活動している。

- ・種の保存委員会 (SSC)
- ・世界保護地域委員会 (WCPA)
- ・生態系管理委員会 (CEM)
- ・環境法委員会 (CEL)
- ・教育・コミュニケーション委員会 (CEC)
- ・環境経済社会政策委員会 (CEESP)

日本の加盟団体

日本からは国家会員である外務省、政府機関会員である環境省のほか、21のNGO団体が加盟している。

- ・国家会員 … 外務省 (1995加盟)
- ・政府機関会員 … 環境省 (1978加盟)
- ・NGO団体 (21団体)

国立公園協会／日本自然保護協会／日本動物園水族館協会／WWFジャパン／日本野鳥の会／エルザ自然保護の会／人間環境問題研究会／自然環境研究センター／沖縄大学地域研究所／日本雁を保護する会／日本経団連自然保護協会／生物多様性JAPAN／野生動物救護獣医師会／日本ウミガメ協議会／カメハメハ王国／地球環境戦略研究機関／環瀬戸内海会議／日本湿地ネットワーク／日本環境教育フォーラム／野生生物保全論研究会／ジュゴン保護キャンペーンセンター